

# 韭 工 ニュース

県立韭崎工業高等学校

総務部

第 193 号

2019.09.17

中学生体験入学開催  
親子ものづくり教室開催  
若年者ものづくり競技会出場  
高校生ものづくり競技会出場

## 中学生体験入学開催

8月3日(土)中学生体験入学及び学校説明会が開催され、中学生 226名・保護者 151名・中学校教職員 7名の合計 384名の方々が来校しました。本校の体験入学は、6学科から2つの学科を選んでの体験実習を行うことで工業高校への理解を深め、ものづくりに対して興味・関心を持ってもらうことを目的としています。6学科の体験実習の内容は、電子機械科:『文鎮の製作』、電気科:『テーブルタップの製作』、情報技術科:『アニメーション制作』、環境化学科:『電子顕微鏡観察及びバスボムの製作』、システム工学科:『省エネカーと溶接体験』、制御工学科:『ロボット制御の基礎』で、各学科の特色が生かされたテーマでした。今回の第2回体験入学は、希望する学科を2つ選んでの体験実習というものでしたが、第1回体験入学に参加した生徒が、さらに他の学科も体験してみたいという理由で今回の第2回体験入学に参加するなど、本校及び工業高校に興味を持った中学生が数多くいました。中学3年生の進路選択の参考になれば幸いです。



## 親子ものづくり教室開催

8月4日(日)、18回目を迎える『親子ものづくり教室』が本校各実習室において行われました。今年度は、電子機械科・システム工学科は「羽ばたき飛行機」、電気科は「テーブルタップ」、情報技術科は『LED装飾』電子回路、環境化学科は「消しゴム・スライム」、制御工学科は「レインボーランプ」と学科の特徴を生かしたものづくり教室でしたが、県内各地より17組の親子が作品づくりに参加しました。普段は教わる立場の本校生徒が先生役となり、小学生の指導に当たりました。なかには夏休みの宿題にと意気込んでいた小学生もいて、親子で協力し楽しみながら制作していました。親子でふれあひながらのものづくりは、子供たちの夏休みの良い思い出になったようです。



## 若年者ものづくり競技会出場 旋盤部門

7月29日(月)30日(火)の両日にわたり、福岡県北九州市のポリテクセンター福岡で第14回若年者ものづくり競技大会「旋盤加工部門」が開催されました。全国の産業短期大学校、工業高校及び専攻科などから35名の選手が出場し3日間にわたり競技が行われました。関東甲信越地区の工業系高校の代表として、システム工学科2年の飯島瑠衣君(若草中出身)が出場しました。競技内容は課題である2つの部品を標準時間3時間(打ち切り時間3時間30分)で切削加工し、できばえ(仕上がり面のきれいさ)、寸法精度、安全作業の各観点で優劣を競う



ものです。飯島君は福岡独特？の非常に蒸し暑い悪条件の中、普段の力を出し切ることができず入賞することができませんでした。しかしながら、高校生にとっては極めて難易度の高いこの課題にチャレンジすることで、旋盤加工の技術・技能が飛躍的に向上するなど、貴重な経験となりました。

## ウェブデザイン部門

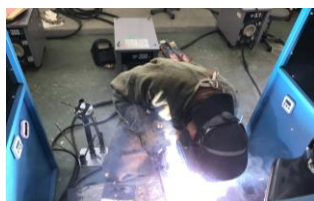


若年者ものづくり競技大会(ウェブデザイン職種)には、情報技術科3年山下雄也君(甲府南中出身)が出場しました。予選では全国2位という結果を残していましたが、本選の雰囲気にも飲まれてしまい本来の力を出し切ることができませんでした。しかし、今まで培ってきた知識・技術・技能がどれほどのレベルだったのかを知ることができる良い機会となりました。今回の結果を受けて、より一層技術力の向上に励みたいと感じるようにな

ったようです。山下君は、若年者の大会には進学後も参加し、挑戦し続けたいとの意欲を示していました。若年者の技術力向上につながるこのような大会に、今後も出場を続け、多くの技能士が育つような教育活動を行っていきたいと思います。

## 全国選抜高校生溶接技術競技会に出場

8月3日(土)に愛媛県新居浜市にある新居浜市ものづくり産業振興センターで行われた全国選抜高校生溶接技術競技会 in 新居浜に電子機械科3年の大久保隆聖君(白州中出身)が東部地区(関東甲信越)の代表として出場しました。この大会は愛媛県が主催する3



回目を数える大会で、全国各地の代表16校32名が参加して行われました。大久保君は、19名で競われた被覆アーク溶接部門にエントリーし、結果は5位入賞でした。昨年の先輩以上の結果を残すことはできませんでしたが、山梨県の工業技術レベルの高さを示せたことは大変喜ばしく、また、「韮崎工業」の名を全国の方々に印象づけることができたことと実感することができました。今回の全国大会参加に向けて支援してくだ

さった山梨県鉄構溶接協会、学校関係者の皆様には本当に感謝しております。

## 電気工事コンテスト関東地区大会に出場

8月24日(土)東京都東職業能力開発センターで行われた第18回関東地区電気工事コンテストに、電気科2年深沢賢太君(甲府北中出身)が山梨代表として出場しました。深沢君は去る8月10日(土)の山梨大会で見事優勝し、今大会の出場権を獲得しました。出場が決定してからは、夏休み返上で課題に取り組み、15回程度練習をして本番に臨みました。制限時間の2時間は、練習では2回しかクリアすることができず多少の不安もありましたが、本番では1時間57分で仕上げることができ、寸法の誤りというミスで減点があったものの6位入賞を果たすことができました。2年生の深沢君には来年も出場のチャンスあります。是非リベンジをしてほしいと思っています。



URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail [info@nirasakith.kai.ed.jp](mailto:info@nirasakith.kai.ed.jp)